

令和7年度病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒斑病

令和7年10月3日
鳥取県病害虫防除所

表 ナシ黒斑病の新梢葉における発病率（令和7年）

地区	新梢葉の発病率 ¹⁾ (%)								
	6月			7月			9月		
	本年	前年	平年 ²⁾	本年	前年	平年 ²⁾	本年	前年	平年 ²⁾
河原町	1.1	2.9	1.0 ⁵⁾	1.5	1.0	1.2 ⁵⁾	2.1	2.4	6.0 ⁵⁾
佐治町	0	0	0 ³⁾	2.4	1.0	1.8 ³⁾	4.9	0.9	3.0 ³⁾
青谷町	1.0	0.5	1.5 ⁴⁾	0.5	0.5	2.7 ⁴⁾	0	0	4.4 ⁴⁾
八頭町	1.2	1.0	0.7	0.5	3.0	1.6	2.6	0.5	3.8
湯梨浜町1 (別所)	0	0.5	2.2	0.9	0.6	1.9	0	1.4	3.2
湯梨浜町2 (勝負谷)	0.9	1.0	1.4	0.4	0	1.7	0	6.5	8.1
倉吉市	0.5	1.5	1.0	1.2	1.4	2.0	4.0	0	5.1
北栄町 (園試)	2.0	0.5	3.1	10.7	7.0	10.0	32.0	3.8	17.1
琴浦町	2.7	1.9	2.3	0.4	1.1	3.8	1.4	0.8	4.1
南部町	0	0.5	0.2 ⁴⁾	0	0.5	0.4 ⁴⁾	0.5	1.4	1.6 ⁴⁾
平均	0.9	1.0	1.3	1.9	1.6	2.7	4.8	1.8	5.6

1) 1園あたり10新梢について全葉及び病葉数を調査した。

2) 平成27～令和6年のうち、3年以上の平均値。

3) 令和3年より調査園を変更した。

4) 令和元年より調査園を変更した。

5) 令和4年6月より調査園を変更した。

＜要約＞

9月16、18、24日に実施した巡回調査の結果、平均発病葉率は4.8％（平年：5.6％）と平年に比べてやや低かった。

＜対策＞

今後、収穫後の防除を行っていない園では収穫後防除を実施する。防除薬剤はアントラコール顆粒水和剤の500倍液等がある。